

河川教育屋台村

第三回 日本河川教育学会 三重大会



10月14日(土曜日) 13:00~14:00
会場 三重大学教育学部 (三重県津市栗真町屋町1577)

屋台村は学会員以外でも無料で参加できます。



河川教育実践のヒントがここに！ 河川教育に関わる全国の専門家が伝える河川教育の教材・教具

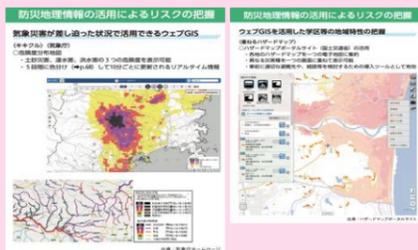
プロジェクトWETの アクティビティを体験しよう！

愛知教育大学 大鹿教授
小学校の理科や社会など、水についての学習で役立つ プロジェクトWETのアクティビティを紹介します。子どもたちに実際に体験させる活動が多くあります。是非、授業などで活用ください。



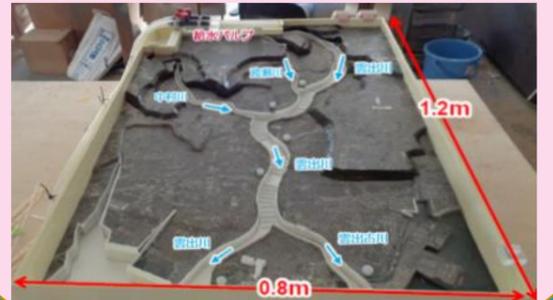
Web-GISを活用した授業づくり —地理教育と河川防災学習—

東京大学 小田准教授
新指導要領で、高校「地理総合」が開始され、我が国で約半世紀ぶりに高校地理が必修化されました。その柱として、防災とGIS(地理情報システム)が位置づけられています。今回は、実際にWeb-GISを活用して河川の地形や水害について読み取る実演を行い、教員向けの関連手引きを展示します。



河川卓上模型(マイクロモデル) を使用した出水実験

国土交通省・三重河川国道事務所
直轄河川である三重四国を縮小して表現した卓上模型(マイクロモデル)を河川毎に作成しております。高低差をつけて流域の一部を表現しており、実際に水を流すことで、破堤や越水を起こし、洪水発生過程を視覚的に把握することができます。



雨樋と給水スポンジを使った 河川の実験

愛知教育大学 大鹿教授
雨樋と生花用の給水スポンジを使って、河川の石の変化の様子を再現することができます。給水スポンジの他、砂や土を流して河川の運搬、堆積の様子も再現することも可能です。



ジオラマで学ぶ樹木が 土砂におよぼす影響

新潟薬科大学 小長谷講師
流れる水は土壌を削り流出させる。ときにそのはたらきは大きな災害につながることも知られている。本研究では樹木には土壌の流出や土砂災害を防ぐはたらきがあることを学ぶため樹木の根を含むジオラマを作成した



歯科用印象材を用いた 堆積と地層形成再現実験

北海道教育大学 境教授
歯科用印象材に水を加えて河川に見立てた樋に流します。下流では離水した扇状地・三角州が形成されます。何度も繰り返し、固化した後、カッターで断面を切ると印象材の地層が現れます。



カラーサンドで土砂災害を再現

広島大学附属福山小中 平賀先生
2種類のカラーサンドを重ねて上から水をかけると、境界付近に滑り面が生じ、地滑りが発生する様子を再現することができます。他にも、カラーサンドに水をたくさん含ませると崩れやすくなるようすを実験で確認します。



“河川防災学習×ドローン” で何ができるのか

三重大学教育学部附属小 前田先生
三重大学附属小では、河川防災学習でドローン映像を活用しています。展示では、撮影に使用しているドローンの紹介、授業における活用場面の紹介、VRゴーグル”Meta Quest 2”を使った360度映像の視聴体験を行います。



めぐる水を考えよう！ 水循環教材「水のおはなし」・ 動画と活用事例の紹介

東京学芸大学 吉富教授
水循環政策本部事務局は、学校関係者や専門家と協働して水循環教材「水のおはなし」(動画コンテンツ)を作成し、東京学芸大学の協力のもと、小学校の授業への導入について検討しています。本展示では、水循環教材とその活用事例について、パネルや映像、事例集で紹介いたします。

